

前へ

岐宿中学校だより
文責：都々木

五島市中総体駅伝競走大会 女子優勝！ 男子3位！

「長距離選手に対する、一番の褒め言葉がなにかわかるか？」 「速い、ですか？」 「いや、「強い」だよ」
三浦しをん『風が強く吹いている』より

とても好きな場面です。才能に恵まれた速い選手よりも、積み重ねた努力で「強く」なった選手の疾走する姿は美しく見えます。岐宿中の選手は、強く、美しい走りを見せてくれました。

《女子》

○1区 洗川 結喜(2年)10:53 区間3位

第1区の重圧を見事に跳ね返しトップとのタイム差5秒でタスキをつなぎました！

○2区 平田 編香(3年)06:53 区間1位

監督の作戦通り。これまでの区間記録を3秒上回る断トツの区間賞で1位に！

○3区 谷川 真希(3年)07:40 区間3位

足の痛みを言い訳にしない強い走りでした。抜かれた後も粘り強く食らいつきトップと13秒差。

○4区 樽角 珠穂(2年)07:32 区間2位

決して弱音を吐かない選手。区間1位に4秒差という素晴らしい走りでした！

○5区 関田 結(3年)10:52 区間1位

タスキを受けた時はトップと17秒差。勝負に徹し、追いついた後もトップにびつたりと張り付き、残り800m付近でスパートし逆転！お見事！

○ローゼン 小柳琉希亜(1年)07:49 1位

2km区間の2〜3位に匹敵するタイム。スーパサブです！



《男子》

○1区 弓川武三史(3年)13:05 区間1位

チームのエースにふさわしい走り。びつたりとトップに張り付き、残り200m付近でスパート。区間賞を奪い取りました！

○2区 山下 克弥(2年)10:20 区間3位

抜かれた後に粘りを見せ、トップと17秒差でタスキを後輩につなぎました！

○3区 谷川 真悟(1年)10:33 区間3位

初出場の1年生とは思えない強い走りでした！3位に後退したものの、2位との差はわずか5秒でタスキをつなぎました。

○4区 谷川 大陸(1年)11:11 区間5位

初出場の緊張から前半ややオーバーペースに見えましたが、しっかりとタスキをつなぎました。

○5区 萬田 幸佑(1年)10:57 区間3位

強くなりました！一番の成長株です。初出場の1年生で区間3位はお見事！

○6区 久保 愛斗(3年)13:22 区間2位

3位と19秒差、2位とは53秒差でタスキを受けます。「2位県大会」を諦めていない強い意思の見えた驚異的な入りでした！抑えて入れれば区間賞だったでしょう。わずか4秒差でした。

○ローゼン 関田 由(1年)10:59 3位

「来年はタスキを掛けて走る！」という決意を見せた走りでした。間違いなく強い選手になります！

★男子の写真は久賀小中西村校長先生から提供していただきました。

駅伝小説のお気に入りシーンをもうひとつ紹介します。

「頼む。俺のために走ってくれ」

堂場俊一『チーム』より

（雑感）顔を歪め、苦しそうな表情で走る駅伝選手を見て思い出した。数年前、佐賀北高校が夏の甲子園で優勝した際、「ピンチはチャンス」で有名な山本よしき詩集『ピンチの裏側』が部室に飾られていたことが話題となった▼その詩集の中にある詩を紹介する。

かわいそう教育

淋しい思いをさせたら かわいそう
買ってあげなきゃ かわいそう
おなかつかせたら かわいそう

かわいそう
かわいそう
かわいそう

「かわいそう」を取ってやるのが愛情と想っている多くの大人たちは、たして それでいいのだろうか

「かわいそう」を与えないと 本当の「かわいそう」がやってくるのでは

▼「かわいそう」を取ってやったら多くのスポーツは成り立たない。こんな時代だからこそ、大人は「かわいそう」を与えないといけないのでは。

修学旅行

明日(10日)から

旅に関することわざを紹介します。有名なのは「旅は道連れ世は情け」「旅の恥はかき捨て」「かわいい子には旅をさせろ」でしょうか。私の好きなものを二編。

若いとき旅をせねば、老いこの物語がない。

旅は利口な者を、一層利口に、
愚か者を、一層愚かにする。

第16号 規律ある生活と学習 真剣な取り組み くじけない心と体 平成30年10月9日